

# 委員会調査(研修)報告書

NO.

令和 2年 8月30日

胎内市議会議長

薄田 智 様

(報告者) 総務文教常任委員会

委員長 八幡 元弘

総務文教委員会閉会中所管事務調査 について、  
議会会議規則第110条により、下記のとおり報告します。

調査・研修 日 時	自 令和 2年 7月 21日 至 令和 年 月 日 泊 日 ( 1日間)	調査・研修 場 所	市役所 全員協議会室
調査・研修 事 項	胎内市PTA連絡協議会との意見交換会 ・新型コロナウイルス感染症拡大による小中学校への影響等について		
調査・研修 出席者(参加者)	八幡元弘 坂上清一 桐生清太郎 渡辺俊 天木義人 小野徳重 渡辺秀敏 羽田野孝子 坂上隆夫 薄田智 (議長) 事務局 坂井局長		
相手方(対応者)	胎内市PTA連絡協議会 (9名)、別紙の通り		

#### 調査の結果または概要

全員協議会室において、P T A連絡協議会のメンバーと新型コロナウイルスの影響について各小学校、中学校の現状と課題などの意見交換を行った。

その中での発言で主なものは、「休校の基準の明確化」「感染者が発生した場合の対応方法」「感染者のプライバシーの保護」「手洗い場の自動化」「オンライン授業、G I G Aスクールの推進」「情報の共有と情報提供の迅速化」などであった。

#### 調査の所見・感想

P T A連絡協議会のメンバーから積極的、建設的な発言が多数あり、新型コロナウイルスの影響への関心の高さと真剣に考えていることを肌で感じる事ができた。ここで得られた意見を議会の新型コロナウイルスの対応に反映させる必要性を強く感じた。